

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 環境農政局
所属： 環境農政局森林再生課（直通 045-210-4336）
公会計事業： 林道費

1 主な事業内容

- ・林道開設延長を実施する。
- ・林道改良事業を実施する。
- ・林道維持管理を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	2,073,958	2,180,151	2,191,343	5.1%	0.5%
人件費	167,206	177,674	233,184	6.3%	31.2%
物件費等 ※	1,881,228	1,937,020	1,939,051	3.0%	0.1%
物件費	47,633	66,035	76,167	38.6%	15.3%
維持補修費	81,217	170,301	172,471	109.7%	1.3%
減価償却費	1,752,379	1,700,684	1,690,413	△2.9%	△0.6%
移転費用 ※	1,067	48,277	4,437	4,425.3%	△90.8%
補助金等	972	48,242	4,348	4,864.2%	△91.0%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	10,789	112,805	188,000	945.6%	66.7%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	10,789	112,805	188,000	945.6%	66.7%
純経常行政コスト（経常収益－経常費用）①	△ 2,063,169	△ 2,067,346	△ 2,003,343	△0.2%	3.1%
臨時損失	-	38,445	10,462	皆増	△72.8%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト（①－臨時損失＋臨時利益）	△ 2,063,169	△ 2,105,792	△ 2,013,805	△2.1%	4.4%
財源	255,098	588,313	318,197	130.6%	△45.9%
税収等	99,887	-	-	皆減	-
国等補助金	155,211	588,313	318,197	279.0%	△45.9%
本年度差額	△ 1,808,071	△ 1,517,479	△ 1,695,608	16.1%	△11.7%
一般財源充当調整額	1,500,163	1,182,443	1,037,622	△21.2%	△12.2%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	28,896,745	28,184,716	△2.5%	固定負債	7,184,336	6,621,267	△7.8%
有形固定資産	28,896,745	28,184,716	△2.5%	県債	7,095,262	6,497,756	△8.4%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	89,074	123,511	38.7%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	433,413	976,593	125.3%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	421,878	960,678	127.7%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	11,535	15,915	38.0%
インフラ資産	28,896,745	28,184,047	△2.5%	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	133,518,364	134,541,909	0.8%	負債合計	7,617,750	7,597,860	△0.3%
工作物減価償却累計額	△ 105,039,464	△ 106,720,691	1.6%	純資産合計	21,278,996	20,586,857	△3.3%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	417,845	362,829	△13.2%	負債及び純資産合計	28,896,745	28,184,716	△2.5%
物品	0	670	10,000以上				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	28,896,745	28,184,716	△2.5%				

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書（経常費用の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は、物件費が 0.1 億円（ 15.3 %）増加しています。要因としては、林道に係る調査等委託事業が増となったためです。

② 貸借対照表（資産の部）

R05決算の内訳は、工作物が 278.2 億円で、資産の 98.7 %を占めています。そのほか、建設仮勘定が 3.6 億円となっています。

③ 貸借対照表（負債の部）

R05決算の内訳は、県債が 74.6 億円で、負債の 98.2 %、退職手当引当金 が 1.2 億円で 1.6 %を占めています。

④ 貸借対照表（純資産合計）

R05決算では、資産合計 281.8 億円から負債合計 76.0 億円を差し引いた 205.9 億円が純資産合計となり、純資産比率（純資産合計/資産合計）は 73.0 %です。

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は、建設仮勘定 が 0.6 億円（ 13.2 %）減少しています。要因としては、着手していた林道改良工事が完了し、建設仮勘定から工作物に振り替えられたためです。

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。